



シカゴ・エバンストン ロータリー本部

2013-'14 RI会長 ロンD. パートン ガバナー 志田 洪 顯  
会 長 竹村 淳一郎 幹 事 中山 博司  
会報委員会 鈴木正紀 小島昭男 古藤田博澄 水谷隆一



RI第2620地区 静岡第2分区

# 伊豆中央ロータリークラブ ROTARY CLUB OF IZU-CHUO

## 週報 第2320回例会

2013.9.3(火)19:00 於 ホテルサンバレー富士見

事務所 静岡県三島市中央町4番9号 小野住環境中央町ビル2F  
TEL (055) 976-6351 FAX (055) 976-6352  
例会場 ホテルサンバレー富士見 静岡県伊豆の国市古奈185-1  
TEL (055) 947-3100 FAX (055) 947-0564

SAA: (司会)古藤田博澄 福田儀市 儘田和義 小島昭男 (SL)水谷隆一 斉唱「君が代」「それでこそロータリー」

### 会長挨拶

会長 竹村淳一郎

伊豆総合高校青木校長先生を始め、7名の皆様、ようこそいらっしゃいませ。昨日、埼玉、千葉方面で竜巻によるとみられる突風により大きな被害が起きました。最近、大雨による被害、これらは、異常気象に原因があるのでしょうか。大震災は必ず来るともいわれ続けています。常日頃、災害にはしっかりと用心、対策をしておきましょう。



9月は新世代のための月間です。1996-97年から、従来の「青少年活動月間」の名称が変わり、「新世代のための月間」となりました。年齢30歳までの若い人、全てを含む新世代の育成支援するロータリー活動に、焦点を当てる月間です。クラブと地区は、新世代の基本的ニーズ、すなわち健康、人間の価値、教育、自己開発を支援するプロジェクトに着手するように要請されています。

先日、国産新型ロケット「イプシロン」の打ち上げを昼休みにテレビで見えておりました。5, 4, 3, 2, 1, 0、ロケットは静かにたたずんでいました。現地でも8時間、打ち上げに固唾をのんで待っていた人たちもいたそうですが残念でした。以前、相模原西RCを訪問した際、JAXA相模原キャンパス見学に、お誘いいただきました。なかなかそのようなチャンスはありませんから、大変有意義な時間でした。見学の前に、職員から宇宙について簡単な講義がありました。内容については、ほとんど理解できず、憶えておりませんが、昔、太陽系には、水、金、地、火、木、土、天、海、冥、全て観測出来ていなかった時代に、どの惑星か忘れましたが、惑星の運航を見ると、惑星の並びの中にもう一つ惑星があることが計算式の中で証明されていた。という話を聞かされた時、人類とは優秀な人があるものだ、と感心して聞いたことを思い出しました。その

場で、講師は計算式を書いて意図も簡単に説明してくれましたが、勿論、私はこの講師の優秀な頭はどうなっているのか、不思議であることにも感動しました。その当時は、宇宙開発事業団と呼ばれていたのでしょうか、「年に2発打ちあげると予算が終わってしまう」。とそのような話もしていました。当時の宇宙食の土産を買って帰りました。こんな経験も、伊豆中央ロータリーに入会したおかげです。「イプシロン」は世界的にも、経済的で、優秀なロケットだそうですが、9月以降に打ちあげになるそうです、是非成功して欲しく思います。

### ゲスト・ビジター

・伊豆総合高校IACの皆さん

### 慶事発表

・勝呂 隆 9月7日 入会記念日

### 幹事報告

幹事 中山博司

《例会場及び例会時間の変更》

・三島西RC 9月12日(木) 夜間例会 ブケ東海三島  
・三島RC 9月18日(水) 夜間例会 リオ

※次回例会および当クラブ予定

・9月10日の卓話は大川 公会員です。  
・9月17日の卓話は儘田会員でしたが、まだ例会へ出席できませんので、今日の理事会で代替りの卓話者を決定します。  
・9月24日は親睦例会です。

※その他

・9月8日(日) 地区財団セミナーへ竹村会長とR財団委員長の山口さんが出席します。  
・9月13日(金) 京都乙訓RC例会へ出席する会長、親睦友好委員会の石井委員長、土屋雄三、玉置、土屋源由、山本会員ご苦労様です。また今回は米山奨学生の李さんを一緒に連れて行ってくださること、ありがとうございます。京都の街を楽しませてください。

RI会長テーマ 「ロータリーを实践し みんなに豊かな人生を」



次の朝にはとんぼ返りで会長と石井委員長は三島に戻り、米山記念館の例祭に出席します。

特に石井さんは米山運営委員としての仕事があり、ご苦労様です。

- ・本日は理事会がありますので理事、役員の方は例会終了後残ってください。

今回の欠席者：雨宮、木内、小島、儘田、水口  
前々回のMU者：木内（8/24 記念館）

## スマイル報告

委員長 石井政一

- ☆水谷：伊豆総合高校インターアクトクラブの皆様、ようこそお越し下さいました。ロータリークラブ例会お楽しみください。
- ☆玉置：少しずつ秋の気配が感じられるようになりました。
- ☆藤田：『九月亡父（ちち）の歳を追いかせり』33歳の時の俳句です。
- ☆福田：膝を痛めて8月は欠席しました。申し訳ございませんでした。（本日のスマイル合計 7,000円）

## 出席報告

委員 萩原真琴

	出席総数	出席率	メイクアップ	修正出席率
前々回	23/31名	74.19%	24/31名	77.42%
今回	26/31名	83.87%	会員総数	32名

## 卓話 新世代フォーラム



インターアクトクラブ活動報告

新世代委員会 委員長 水谷隆一

9月はロータリー新世代月間です。本日は伊豆総合高校より青木禎彦校長先生、西尾義幸・中島理子・大山珠希教諭とIAC鈴木恵理奈会長、高田優輝都・石井未来副会長にご来場頂き新世代フォーラムを開催致します。

IAC定例会を模した形式で、IAC旗を掲揚させて頂き、IACベル開会点鐘・インターアクトソング斉唱（SL：高田副会長）、会長挨拶（鈴木会長）、活動報告（西尾教諭）、経過報告と今後の展望（青木校長）、設立からの感想（山口・長友P会長）、顧問挨拶（中島教諭）、閉会点鐘（石井副会長）と進行させて頂きました。

総括として土屋龍太郎会員より、『青木校長の話に、ロータリーの本質が含まれている。「より多く奉仕する者、より多く報われる。」職業奉仕の理念、報われるという言葉に意味を理解する一助にしてほしい。生徒の地域貢献活動が、生徒自身を育てている。社会のための活動を頑張っているという思いが、心を強くしている。他者への協力要請を躊躇せずに行える。臆さない心とリーダーシップを培っている。西尾教諭が、大きな広がりを見せていると言った。「奉仕の機会として、知り合いを広める。」オブジェクトの第1項提案し、呼びかける活動が、事業そのものを大きくしている。』とコメントを頂きました。

新世代委員長として今回の意図は、私達クラブ会員の皆様により多く伊豆総合高校IACに関心を寄せて頂き、活動への理解と協力をお願いするとともに、伊豆総合高校IACには世界に通じるロータリーを意識した活動を、今後は先生主導から生徒の自主自律的なIACになって頂く切っ掛けに成ればと思ひ企画致しました。

フォーラムでは触れませんでしたでしたが、10月は文化祭もあり、定例会はその後の予定となるようです。次回清掃活動は9月29日です。クラブ会員の皆様もお時間のある時には、清掃活動や定例会へのご参加宜しくお願い致します。



伊豆総合高校の皆さん





シカゴ・エバンストン ローターリー本部

2013-14 RI会長 ロンD. パートン ガバナー 志田 洪 顯  
会 長 竹村 淳一郎 幹 事 中山 博司  
会報委員会 鈴木正紀 小島昭男 古藤田博澄 水谷隆一



RI第2620地区 静岡第2分区

# 伊豆中央ロータリークラブ ROTARY CLUB OF IZU-CHUO

## 週報 第2321回例会

2013.9.10(火)19:00 於 ホテルサンバレー富士見

事務所 静岡県三島市中央町4番9号 小野住環境中央ビル2F  
TEL <055> 976-6351 FAX <055> 976-6352  
例会場 ホテルサンバレー富士見 静岡県伊豆の国市古奈185-1  
TEL <055> 947-3100 FAX <055> 947-0564

SAA: (司会)古藤田博澄 福田儀市 儘田和義 小島昭男 (SL)水谷隆一 斉唱「我等の生業」

### 会長挨拶

会長 竹村淳一郎

一雨ごとに気温が下がって  
いく季節です。大分過ごしや  
すくなってきました。

2020年オリンピックの開催  
地が東京に決まりました。  
よかったですね。開催によっ  
て数兆円の経済効果があると、  
多くの人が期待をしています。



福島の水汚染問題も解決する  
ようなIOCへのプレゼンテー  
ションでの首相の話聞いて安  
心しました。

先日8日には、財団セミナー  
へ、静岡まで山口さん  
と行って参りました。後ほど  
セミナーの話は山口さんから  
報告があると思いますのでお  
聞き下さい。

さて、ある雑誌に、郊外から  
駅前店舗へ、車離れが商圏  
を変える。というタイトルの  
話がありました。

1960年代後半、高度成長期  
から始まったモーターレー  
ゼーションの波により、一家  
に1台の「マイカーブーム」  
が起こりました。モーター  
レーゼーションとともに発  
展してきたのは、ロード  
サイドに並ぶスーパー等の  
郊外型大型店舗。

その後、出店する業態は多岐  
にわたり、家電販売、ドラ  
ッグストア、衣料なども加  
わり様々な業態が一堂に  
会するモール型ショッピング  
センターもあらわれました。  
買い物客も人が集まる駅前  
から、車で買物ができる郊  
外店へ次々シフトしていき  
ました。

しかしながら、その流れに  
逆行する出来事が起きて  
いる。大手スーパーを始め、  
競って大型店を展開して  
きた小売企業が、都市部  
での小型店出店に重きを  
置き始めた。「車があれ  
ばどこでも商売が成り立つ」  
といった時代が徐々に壊  
れつつある。その大きな  
理由には都市部の地価の  
値下がりもあるが、最大の  
理由は人々の車離れにあ  
る。若者が車に関心を  
持たなくなったと言われて  
久しいが、その兆候は若  
年層の住宅選びにも表  
れる。彼らは遠い郊外を  
避け、駅に近い住居を  
選択

する。また郊外型に比べ狭く  
ても、中古物件をリノベーション  
してでも都心近くに住みた  
がる。車を必要としない生  
活を優先するのだ。一方、  
高齢化による車離れも増  
えている。車を所有するこ  
とに誇りを持ち憧れた世代  
が、今は高齢で徐々に車  
を手放す時期となっている。  
今問題になっている「買  
い物難民」も日本の高齢  
化と共に現れた深刻な問  
題だ。

都市型の小型店の多くは軒  
並み業績を伸ばしている。  
スーパーにしても好調なの  
は、都市型小売店舗だ。車  
離れが確実に商圏を変  
えている。現在20代の自動  
車免許保有者数は、約116  
0万人(2011年)、4年前  
に比べ約10%減っている。  
小売店の多くは生き残り  
をかけて交通手段の整った  
都心部へと移動する。こ  
れを読んで、社会の変化、  
時代の変化がまた始まっ  
ているのだ、ということ  
を感じました。皆様は、  
どのようにお感じになり  
ますか。

### 慶事発表

・木内昭夫 9月13日 入会記念日

### 幹事報告

幹事 中山博司

《例会場及び例会時間の変更》

・三島西RC 9月12日(木) ブケ東海三島 夜間例会

・三島RC 9月18日(水) リオ 夜間例会

※次回例会および当クラブ予定

・9月17日の卓話は土屋龍太郎会員です。

・9月24日は親睦例会です。後ほど親睦の石井委員長より内容の発表があります。

・10月1日の卓話はゲスト卓話者の仲田正之先生で、10月8日の卓話もゲスト卓話者で望月澄夫さんです。  
※その他

・会長、山口R財団委員長8日のセミナー出席ご苦労様でした。

・9月14日の米山記念館での秋季例祭へ出席される方、時間を間違えないように。14時です。

RI会長テーマ 「ロータリーを实践し みんなに豊かな人生を」



## 出席報告

委員 山本裕二

	出席総数	出席率	マークアップ	修正出席率
前々回	28/31名	90.32%	28/31名	90.32%
今回	24/31名	77.42%	会員総数	32名

今回の欠席者：木内、小島、紀平、萩原、藤田、儘田水口

前々回のMU者：なし

## スマイル報告

委員 雨宮演邦

☆山口：地区ロータリー財団セミナーに、竹村会長と出席してきました。会長、ありがとうございました。

☆大川：今日、卓話 皆様よろしくお願ひします。

☆玉置：何となく

(本日のスマイル合計 3,000円)

## 委員会報告

◆ロータリー財団委員会

委員長 山口和拡

9月8日(日) 13:30~16:00

グランシップにて78クラブの会長及び財団委員長が出席して、2013-2014年度財団セミナーが開かれました。詳細については、11月の財団月間の卓



話にて報告致します。

セミナーは、志田ガバナーの点鐘、挨拶の後、1部、推奨する活動と補助金の仕組み、続いて2部 補助金の入金手続きの注意がありました。ガバナー挨拶は、未来の夢計画 (Future Vision Plan) がスタートしている事、会員の寄付 (私たちクラブでは、1人1万円/1年) が、3年後には最大75%クラブへ戻る仕組みとなった事、GSE・財団奨学生制度が無くなった事などでした。

伊豆中央RCでは、伊豆箱根沿線大掃除をタイトルとして地域貢献活動計画を提出しました。既に準備しておいた専用口座に、8月20日に補助金が振り込まれました。クラブが主体となって活動する事が条件となっています。インターアクトのお手伝いでは受理されません。活動予定が決まりましたら、多くのメンバーの参加をお願いします。

◆親睦友好委員会

委員長 石井政一

「9/24は親睦例会となっております。場所はあづまや旅館さん 時間は18:30 いつもより早いので間違えない様にお願ひ致します。会費は5千円です。あづまやさんで美味しい料理とお酒を楽しんでいただきたいと思います。大勢のみなさんの参加をお願いします。



## 卓話



三嶋大社正式参拝ツアーについて

大川 公

只今、ご紹介を戴きました 大川と申します。

今回の卓話は、三嶋大社参拝ツアーについて話を進めて行きたいと思ひます。この参拝ツアーは、三島市観光協会が窓口となり大社の神職が正面の大鳥居より参道を進み、手水の作法、本殿での正式参拝、その後、一般の参拝では入れない神域を案内するものです。

それではまず、参道の歩き方より説明致しますと、神前に向かい 左側より進み参拝後右回りに帰ります。

正面の大鳥居の前を東西に旧国道一号線 (旧東海道線) が通り、南へはここを起点に南伊豆へと至る下田街道が延びています。三島は、昔より交通の要衝として栄えてきた地であります。

境内入り口の大きな石造りの鳥居 (明神鳥居) をくぐり一步境内に足を踏み入れれば、そこは静寂なしかも清らかな空間が広がりを見せ、参道を少し進むと右側に「相生の松」 (黒松・赤松) が石囲の中に見えます。この所は、今より約八〇〇年前伊豆の蛭ヶ小島に流された源頼朝が源氏再興を願ひ、百日間の戦勝祈願の折、毎夜 (丑の刻参り) 家来の安達藤九郎盛長が警護に当たった処であります。

その左の碑には「古今伝授のまち三島」と銘記されています。これは、美濃国郡上郡山田荘の篠脇城主 (二条派の歌道をもって世に聞こえた武将) 東常縁が連歌師の飯尾宗祇に古今和歌集の講義 (口伝・秘伝) を文明三年 (一四七一年) の正月より行ったとの伝えがあります。この最初の講義の最中、常縁の子竹一丸が流感に罹ってしまい、宗祇は三嶋大社の神前に

なべて世の 風を治めよ 神の春

を第一百韻の発句とする三島千句を奉納して風邪を治しています。再び参道を進むと左右に神池が豊かな水をたたえています。この池で鎌倉時代、頼朝公が放生会を営んだと云われています。西の神池の中央に北條政子が出産に際し安産祈願をした巖島神社が祀られています。

まっすぐ延びる参道の左右には桜並木が続き、春



には、枝垂桜、ソメイヨシノ、大島桜等の桜が咲き誇ります。目の前の壮大な総門（縄・約四〇〇キロ）をくぐれば参道の右側に三島桜の木々が見えます。

しばらく参道を進むと左側に手水舎があり、ここで身を清め神門をくぐると、正面に舞殿が見え、更に奥に進むと三嶋大神を奉斎する壮麗な本殿を拝する事ができます。

参拝者は、拝殿に入りお祓いを受け、玉串を捧げ二拝二拍手一拝の作法を以てお参りします。当社の祭神は、大山祇命、積羽八重事代主神の二柱を奉斎しています。

大山祇命は、伊弉諾命の御子神であり、山の神で林業、農業を始め殖産の神、衣食住の守護神であり、富士山の木花開耶姫命の父神でもあります。積羽八重事代主神は、俗に恵比須様とも称えられ、魚漁航海の神、又商売繁昌の神として崇められています。出雲の大国主命の御子神であります。

社殿は、一八五四年十一月四日（嘉永七年）の東海大地震により社殿工作物は悉く倒潰し、境内も甚だしく荒廃した。時の神主矢田部式部盛治の尽力により十年余の歳月と壱萬六千六百七拾七兩余の巨費を投じて見事に完成し、明治四年の社格制度により官幣大社に列格せしめました。

本殿・拝殿・舞殿にも精緻な彫刻が施されています。これらの彫刻は神話・伝説などを題材にしたもので、拝殿正面の向拝にある「天の岩戸開きの図」右側に「吉備真備囲碁の図」左側に「源三位頼政の鶴退治の図」

この彫刻の意味する処は「世界平和」を表しています。

拝殿の東西脇障子に山幸彦に係わる彫刻、本殿の脇障子右側は「養老の滝の図」左側は「神功皇后の図」など他多数勝れた彫刻が施されています。

これらの彫刻は、神主矢田部盛治が社殿造営に当たって伊豆の名工小澤半兵衛、同希道、駿河の国の名工後藤芳治郎に命じ九年の歳月を費して完成させたものであります。

東五社南に樹齢一二〇〇年、天然記念物指定の金木犀は丈が約十メートルの大木であります。九月の上旬より十月上旬にかけ二回薄黄色の小花を全枝につけ馥郁とした香りを漂わせます。

次に、伊豆魂神社参道入口に芭蕉の句碑が建っています。一六九四年（元禄七年）五月十四日、当社に参詣の折、雨空に神池周辺の花を仰いで江戸に残してきた病床の妻「すて」の身を案じ

「どんみりと 棟や雨の 花曇」

と詠んでいます。

馬場通りに於ける流鏝馬神事は、文治元年（一一八五年）に頼朝公が奉納せしめてより、明治初年に至まで六百八拾余年に亘り、年三回流鏝馬役社人青木一学家により執行されて来たが、惜しくも明治の御改正により廃絶となった。しかし、昭和五十九年八月、崇敬会結成十周年を記念して、この流鏝馬神事を、武田流司家第三十五代金子家教氏一門の日本弓馬会の奉仕により百十三年ぶりに復興しました。



本殿



舞殿



流鏝馬（やぶさめ）





RI第2620地区 静岡第2分区

# 伊豆中央ロータリークラブ

ROTARY CLUB OF IZU-CHUO

## 週報 第2322回例会

2013.9.17(火)19:00 於 ホテルサンバレー富士見



シカゴ・エバンストン ロータリー本部

2013-14 RI会長 ロンD.バートン ガバナー 志田 洪 顯  
会 長 竹村 淳一郎 幹 事 中山 博 司  
会報委員会 鈴木正紀 小島昭男 古藤田博澄 水谷隆一

事務所 静岡県三島市中央町4番9号 小野住環境中央町ビル2F  
TEL <055> 976-6351 FAX <055> 976-6352  
例会場 ホテルサンバレー富士見 静岡県伊豆の国市古奈185-1  
TEL <055> 947-3100 FAX <055> 947-0564

SAA: 古藤田博澄 (SL)福田儀市 儘田和義 (司会)小島昭男

斉唱「奉仕の理想」

### 会長挨拶

会長 竹村淳一郎

今日は台風一過、清々しい日でした。暑さ寒さも彼岸までと言いますが、今年の夏は、いつ終わるのか、心配しました。異常気象の為だと気象予報士が言っていました。



14日、ついに3度目の正直、イプシロンロケット打ち上げが成功しました。一安心ですね。日本の技術力の高さが証明され、日本の夢が大きく膨らみました。

先週13日金曜日に、乙訓ロータリーに11月23・24日、ご来訪の打ち合わせに行きまして。石井親睦友好委員長、土屋雄三副委員長、玉置委員、山本会員、土屋源由会員お疲れ様でした。おかげさまで30人以上の皆様が来訪とご返事を頂くことが出来ました。いつも京都訪問の際には、心温まるおもてなしを頂いています。是非、乙訓ご来訪の折には、伊豆中央のおもてなしの心と友情でお迎えしたいと思いますので、皆様よろしくお願い致します。

実は、乙訓RCでは、高間さんがお亡くなりになり残念なことでありますが、ご年配者数名の方がガンや動脈瘤などの大病になってしまったとのことで、早く快復されることを祈るばかりです。また、新入会員が13人も増えたと言う嬉しい話もお聞きしました。わがクラブも是が非でも増強を図りたいと思います。こちらの方も是非ともお願い致します。

テーブルでゴルフの話題になり、藤井会長、橋元幹事そして新会員と総勢7人位のシングルプレイヤーがいるようで驚きました。我がクラブのゴルフ同好会の皆さん、一生懸命練習をしてください。対抗戦では少しでも健闘しましょう。

例会では片山さんの、職業奉仕についての説明がありました。それは、クラブ、社会、国際、青少年の4奉仕のベクトルは外に向かっているが、職業奉仕は内

に向いている。職業奉仕は自分の天職であり、これを全うしなければ他の奉仕は出来ないのだと云う意味の話をされ、関心をもって拝聴しました。

私は、家に帰りVocational Service の訳が職業奉仕ということなので、ほんの少しインターネットで調べてみました。私の職業奉仕観と云う意見の中でVocationを辞書で見ると職業、商売、続いて神のお召し、神命、天職という訳語があります。ロータリーがVocationという言葉を採用したのには宗教的な意味が含まれていることは、まず間違いないのではないかと、思いました。とありました。私もそう思います。乙訓を訪問して今回も良い勉強が出来ました。

翌14日は、石井委員長は、米山梅吉記念館・地区運営委員として京都から直接記念館入りし、秋の例大祭の役務を務めて戴きご苦勞様でした。木内会員には記念館評議員、事務局長の重責を務めて戴き本当に有り難うございます。雨宮会員にも1日地区運営委員としてご苦勞様でした。

例祭では、米山奨学生は多い時1000人あったが、今は700人ほどになってしまった、という話を聞き残念な思いでした。記念講演は「世界遺産としての富士山～郷土の歴史と文化を中心に～」と題して、井上輝夫氏(裾野市立鈴木図書館長)が講師でした。

浅間神社について、総本山は富士山本宮浅間大社であり、浅間神社は、富士山の噴火で火山の恐ろしさ、火山灰による被害を鎮める目的で建立され、富士山の周りに1300社あるという話が印象に残りました。毎回、例祭の講演には、貴重な話を聞くことができ、良い経験になりました。

### 幹事報告

幹事 中山博司

《例会場及び例会時間の変更》

- ・9月20日(金) せせらぎ三島RC ブケ三島 夜間例会
- ※次回例会および当クラブ予定
- ・9月24日は親睦例会です。「あづまや」さんで開始は18時30分です。時間を間違えないように。

RI会長テーマ「ロータリーを实践し みんなに豊かな人生を」



- ・10月1日卓話はゲスト卓話者の仲田正之先生です。
- ・10月8日卓話もゲスト卓話者で望月澄夫さんです。
- ・10月15日卓話は米山奨学生李 曉歎さんです。
- ・10月22日は伊藤アシスタントガバナーが来訪され、クラブ協議会になります。

※その他

- ・三島西RCより映画「東京物語」の上映会のご案内がきています。10月10日（木）参加してください。

慶事発表



- ・藤田弓子 9月12日 会員誕生日
  - ・石井政一 9月29日 会員誕生日
  - ・飯田晃司 9月30日 会員誕生日
- 《誕生日の一言》

☆藤田：“誕生日はいいもんだ、いくつになってもいいもんだ〜”と、いつも半ばヤケになって歌っています。39才と364日目、30代最後の日に結婚しましたので、9月11日の夜から9月12日の朝4時迄飲みました！元気です！

☆石井：9月29日で61歳になります。今年の夏は暑い日が続き5キロ痩せました。この体重を維持したいと思います。

☆飯田（晃）：本日は誕生日のお祝いありがとうございました。9月30日で74歳になります。本年度、池田龍司さんが退会しましたので、最長老になりました。今後共よろしくお祈りします。

スマイル報告

委員長 石井政一

☆木内：記念館例祭、100余名参加で開催できました。雨宮様、石井様お世話になりました。会長はじめご参加の方々にお礼申し上げます。

☆大川：本年、母（大川すつい）（大正二年生）百歳（上寿）を迎え、今日伊豆の国市小野市長よりお祝いをいただきました。

☆玉置：京都乙訓ロータリークラブ、訪問された皆様ご苦勞様でした。

☆田島：先日、米山秋季例祭 欠席してすみません。

（本日のスマイル合計 19,000円）

出席報告

委員 山本裕二

	出席総数	出席率	メイクアップ	修正出席率
前々回	26/31名	83.87%	28/31名	90.32%
今回	26/31名	83.87%	会員総数	32名

今回の欠席者：土屋（源）、萩原、浜村、儘田、水口  
前々回のMU者：雨宮（9/14 記念館）

木内（8/28 長泉RC）

委員会報告

◆親睦委員会

委員長 石井政一

拝啓 時下ますますご清祥の段 大慶に存じます。

さて先日は京都乙訓ロータリークラブ例会にて名刺交換をさせていただきまして、誠に有り難うございました。わずかなお時間ではございましたが、この出逢いを機に今後ともご指導御鞭撻いただきますよう心よりお願い申し上げます。また、11月にはお世話になりますが、よろしくお祈り申し上げます。

まずは略儀ながら書中にてお礼申し上げます。敬 具

（京都乙訓RCよりのお礼状）

卓 話



「静岡県東部地域ランドデザイン」

～自立型地域経済圏の構築にむけて～

土屋龍太郎

（別添）

京都乙訓訪問







RI第2620地区 静岡第2分区

# 伊豆中央ロータリークラブ

## ROTARY CLUB OF IZU-CHUO

### 週報 第2323回例会

2013.9.24(火)18:30 於 あづまや旅館



中秋の名月

2013-14 RI会長 ロンD.パートン ガバナー 志田洪顯  
会長 竹村淳一郎 幹事 中山博司  
会報委員会 鈴木正紀 小島昭男 古藤田博澄 水谷隆一

事務所 静岡県三島市中央町4番9号 小野住環境中央町ビル2F  
TEL <055> 976-6351 FAX <055> 976-6352  
例会場 ホテルサンパレー富士見 静岡県伊豆の国市古奈185-1  
TEL <055> 947-3100 FAX <055> 947-0564

SAA: (司会)古藤田博澄 (SL)福田儀市 儘田和義 小島昭男

斉唱「それでこそロータリー」

### 会長挨拶

会長 竹村淳一郎

昨日は、彼岸の中日でした。皆様ご承知のことと思いますが、春分と秋分は、太陽が真東から昇り、真西に沈むので、西方に沈む太陽を礼拝し、遙か彼方の極楽浄土に思いをさせたのが彼岸の始まりだそうです。806年(大同元年)、日本で初めて彼岸会が行われ、このとき崇道天皇(早良親王)の為に諸国の国分寺の僧に命じて「七日金剛般若経を読まわしむ」と『日本後紀』に記述されているそうです。今日は懇親会です。挨拶は短く。ロータリーの友情を深めて下さい。以上で挨拶とさせていただきます。



### 幹事報告

《例会場および例会時間の変更》

・三島西RC 10月3日(木)→6日(日) みはらし学園

### 出席報告

委員長 玉置 敏

	出席総数	出席率	メイクアップ	修正出席率
前々回	24/31名	77.4%	26/31名	83.8%
今回	24/31名	77.4%	会員総数	32名

今回欠席者: 梅原、木内、土屋(源)、藤田、儘田、水口、山本

前々回のMU者: 木内(9/14 記念館 秋季例祭)  
紀平(9/12 三島西)

### ごあいさつ



米山奨学生  
李 晓芬

皆さん、こんばんは。

お久しぶりです。暑くても彼岸までという話の通り、朝晩の気温が徐々に下がっている一方です。最近、秋の朝の寒気で起きる場合が多いです。皆様はくれぐれも健康にはお気を付けて下さい。

先月の14日に京都の乙訓ロータリークラブの例会に参加させていただきました。誠に刺激がすごかったです。本学に楽しかったです。その場で、元奨学生である朴善化さんを紹介してくださいました。存分に嬉しかったです。私共は今も連絡を取っています。

朴さんはすでに卒業したにもかかわらず、現在モータリークラブの一員と自覚して活躍をされています。うらやましいです。ロータリークラブの魅力を再び実感しました。

私小中学校四年生の時から親と別居生活を始めた。生活において自立を心がける。幼少期の人への頼り、物事に対して自分の力でやり遂げる性格に変えてしまいました。この性格が留学生活に非常に役に立つ部分があると思いますが、人への迷惑をかけるような方が多く、冷たいイメージを表すことも多いと思います。

伊豆中央ロータリークラブに所属してから、四ヶ月に経ちました。一番驚いた事は「人とのつながり」です。人とのつながり、人への財産という話があります。つまり、世界の広さや人とのつながりによって決まると思っています。私小生の長さを延ばすことはできません。これは、ロータリークラブの力を借りて、人への幅を広げ、私小の世界を広げていきたいと思います。

そう簡単には、皆様と出会う際に大人らしい考え方や動き方を見習い、自分自身を社会に必要とする形に磨き、さらなる成長を目指したいと思います。

以上です。

二清穂 梨子がご挨拶です。

9月24日

RI会長テーマ 「ロータリーを实践し みんなに豊かな人生を」





乾杯 山口P会長



李さんもうちとけて…